

銘柄分析レポート：結婚式場

1. はじめに

8 月に出版した『出遅れ大化け割安株投資法』にて、次のように述べました。

少子高齢化の進んでいる我が国では、介護や葬儀が成長産業で、育児や結婚式は斜陽産業に当たります。

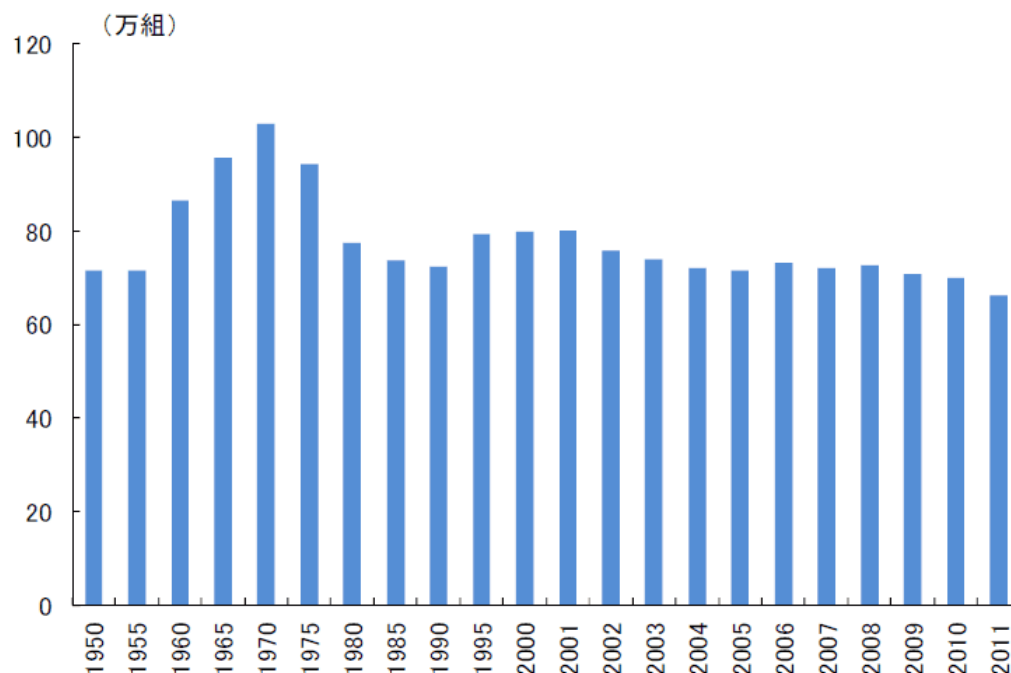
ここで注意したいのは、成長産業に投資したからといって、儲かるとは限らない点です。介護では、ニチイ学館やベネッセHDといった異業種からの新規参入が相次ぎ、メッセージやツクイなど專業大手と激しい競争を繰り広げています。

葬儀も同様です。競争激化に加え、高齢化による参列者の減少もあり、一件当たりの単価が下がっていると聞きました。

一方、全体のパイが広がっていない業界であっても、有力なライバルが不在であれば、一人勝ちとなり、シェアを拡大することが可能です。

こう書いた後、書籍では育児銘柄を取り上げました。今回の銘柄分析レポートでは、結婚式場にスポットを当てます。

★我が国の婚姻組数推移



出典：富国生命